

# 清田区

清田区PTA連合会では、区内の子どもの豊かな心を育み、保護者の学びにつながるユニークな企画を考え「ミュージカル観劇(舞台裏の見学含む)」、「さわれる楽器博物館」、「区P連研修大会」、「ふれあい川柳」という芸術鑑賞と子育て支援をテーマに4つの事業を展開。その中の「さわれる楽器博物館」についてご紹介します。10月19日、ユニークな体験型イベント「さわれる楽器博物館 みて・きいて・さわって」を開催。区内在住のさわれる楽器博物館 館長の井筒和幸氏のコレクションから、世界に一つしかない珍しい楽器を含む約500点を展示。井筒館長の解説も3回行い、普段はなかなか見られない楽器を、実際に親子で触ったり、弾いたり、吹いたりして、音の出る仕組みや歴史を学びながら楽しむことができました。初のイベントでしたが、子どもたちの好奇心をくすぐり、音楽をより身近に感じ、楽器にも興味を持つきっかけとなりました。



# 北区

北区PTA連合会は今年度創立40周年を迎えました。北区には10区で1番多い44の単位PTAがあり、会員数も約18,000と大所帯です。親子ふれあい事業では、夏休みにバスツアーと北区音楽会を開催しています。バスツアーは区内の中学校(14校)に集合し、今年度は円山動物園へ行きました。毎回大人気のため抽選を行っています。北区音楽会は中学校の吹奏楽部や合唱部が日頃の練習の成果を披露し、各校の交流を深めています。



# 豊平区

豊平区P連では、今年6年ぶりに「親子自然体験DAY in 滝野」を開催。野外炊事でカレーライス作りに挑戦しました。6年前まで毎年開催されていた親子でカレーライス作りも、コロナ禍で休止せざるを得ない期間が続きましたが、今年は開催を決定。沢山の親子に参加してもらいました。まき割りやかまどに火をおこす体験など、初めての子どもたちもいましたが、まわりに気を付けながら一生懸命取り組んでいました。次々に出来上がるカレー。「外で食べるカレーは最高!」と、3杯もおかわりする子どももいました。午後にはクラフト体験「写真立て制作」を実施。午前中の炊事の様子をスタッフが写真に撮り、すぐにプリントアウトしたものを自分たちで飾りをつけた写真立てに入れて持ち帰りました。コロナ禍になり、カーリング体験など様々な事業を行いましたが、やはり豊平区の親子ふれあい事業は、滝野でのカレー作りがよいなと改めて感じました。



# 南区

◆取り組みやすさと参加しやすさを目指し、前年度より複数回開催とした研修講座。今年度は講師に渡辺道治氏、国井美佐氏をお招きし、教育や夢の実現方法についてご講演いただきました。◆親子ふれあいホリデーでは、人形浄瑠璃あり座による公演と体験。会場の熱量と貴重な体験に、参加者は真剣な表情を見せていました。◆緑豊かで自然の多い南区。来年度は茶の湯などの日本文化や芸術への造詣を深めていく活動も計画しています。



# 中央区

中央区PTA連合会の親子ふれあい事業は、40周年を記念し、フェスティバルを開催します。中央区の高校生や一般の音楽団体の方をお呼びし、音楽やダンスなど、親子で楽しめるイベントです。また、区P連の新しいロゴデザインを募集し、ロゴを一新。小学生から大人まで、たくさんの作品が寄せられました。10月24日には毎年恒例となった教育講演会を開催。グループワークをはさみ、笑いあり涙ありの充実した時間となりました。



# 東区

## 家族で楽しく発見・体験 in 科学館・水族館

8月2日に厚別区にある青少年科学館、サンピアザ水族館にて親子ふれあい事業が開催されました。当日は490名の参加者が集まり、親子で好きな所をまわって楽しんでいただきました。科学館は小学校で来たことがあっても、親子で来るのは初めての方がお子さんと色々な発見をして楽しむ姿や、水族館では魚のエサをあげる体験をして楽しむ姿が見られました。現地集合現地解散にしたことで、参加しやすく各ご家庭のペースでまわれる所が好評でした。



# 西区

西区は「～おともこどもも笑顔の花を咲かせよう～」を運営テーマに、家族で2ゲームを投げる「家族ふれあいボウリング大会」子どもたちの作品を募集した「子ども作品コンクール～未来～」創立40周年記念「大棟耕介さん講演会」を行いました。ボウリング大会は家族と一緒に楽しみながら笑顔と絆を育み、作品コンクールは交通安全部門受賞者が西警察署ご協力のもと制服姿で啓蒙活動、大棟さんの講演は心温まる素晴らしい内容でした。どの事業も、笑顔の花が咲き誇る事業となりました。



## 各区の親子ふれあい事業をご紹介します

# 白石区

白石区では、平成9年から札幌コンサートホールKitaraのステージで、子どもたちが音楽活動を発表する【Kitaraで光ろう!】を開催しています。そして、招待校として19年連続白石高校吹奏楽部の皆さんも演奏してくれています。キタラでの経験が、これからの子どもたちの人生を豊かにしてくれると信じて、今後も続けていきたいと思っています。他にも交通安全標語コンクールを行っています。子どもたちの素敵な作品が毎年多数集まり、昨年は7,913点の応募がありました。



# 厚別区

サンピアザ水族館で「夜の水族館探検」を開催しました。参加者は懐中電灯を片手に、夜の魚たちの様子に見入っていました!また、新たな取り組みとして、近隣の高校・大学の科学部や企業によるイベント「進撃の科学」も開催しました。皆さん身近な不思議をたくさん体験して驚きの声が上がっていました!1月にはサンピアザの光の広場で小中学生による合唱や吹奏楽の発表、書道や美術の作品展示を行う「あっぱれフェス」も控えており、イベント盛り沢山です!



# 手稲区

## 「第4次手稲探検隊」

今年で4回目を迎える手稲探検隊(隊員85名)が、ディープな探検に出かけました。手稲山から望む我が町「手稲」をバックに結団式・いざ出発!手稲鉱山選鉱場跡地に立ち寄りそのダイナミックさに感動!手稲西小学校に場所を移して、今なお続く鉱山跡からの排水処理について学び、学校に常設されている資料室では、鉱山全盛期の手稲の生活にふれることができました。その後も探検隊は、熊の出没にハラハラしながら乙女の滝で大自然を感じ、前田森林公園でジンギスカンと名物大浜



みやこ(カボチャ)を味わい、サッポロイカの農場を見学&試食&トラクター試乗など、ハラハラドキドキ・ワクワクな一日を過ごしました。